



西金沢学園だより

～地域と保護者の皆様へ～

令和2年6月1日

NO. 3 (37号)

横浜市立西金沢学園

釜利谷西四丁目19番1号 電話784-0921

(小) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishikanazawa/>

(中) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/nishikanazawa/>

「～ 学校再開に向けて～」



西金沢学園 校長 増田 昌浩

学校のひまわりは芽が伸び、すでに大きな葉を付けはじめています。

学校が休校しておよそ三か月が経ちました。その間、がらんとした誰もいない教室の横を歩くと、とても寂しい感じがしました。

国は5月25日(月)に全国の都道府県に緊急事態宣言の解除を発表しました。これを受けて、学校も少しずつ動き出します。すでに連絡しておりますが、6月1日から小学部中学部共に分散登校を行い、6月15日からは学級ごとの登校となります。小学部は短縮授業で午前中のみとなります。中学部は、部活動はありませんが、お弁当を持参し一日の平常授業となります。7月1日からは給食・NKランチも始まり、小学部・中学部とも平常となります。感染症のリスクを考えると不安もありますが、学校はやはり児童生徒が学ぶ場所、日常的に子どもたちの姿を見られることはとてもうれしいことです。

学校再開は、単に休校前の学校生活に戻るという事ではありません。新型コロナウイルス感染防止に努めながら、少しずつ学校教育を段階的に戻していくこととなります。長く学校生活を離れたことで、規則正しい生活が崩れてしまったり、友達とのコミュニケーションが薄れてしまったり、また、学習や部活動など日常生活への意欲が冷めてしまい心の充足が足りていない児童生徒などに配慮しながら、有意義に学校生活を進めてまいります。お子さんの心の不安を感じ取ったときには、学級担任、児童生徒専任教諭、養護教諭、スクールカウンセラー等遠慮なく連絡をください。

また、授業の再開につきましては、旧学年における未履修の学習内容がある場合には優先して指導してまいります。その後には新学年の内容となります。学習の遅れを取り戻すため、今年度は1学期が7月31日まで授業日で、2学期のスタートは8月17日からとなります。

感染防止につきましては、児童生徒が登校後、教室に入る前に手洗いや消毒を促します。共有する部分や児童生徒がよく触れる場所は職員が日に複数回の消毒を行います。教室の換気や密にならないような座席についても工夫してまいります。ご家庭におかれましては、お子様へのマスク着用、帰宅後の手洗い・うがいなどの習慣化をお願いします。小学部の児童には、ランドセルポケットに常時予備マスクの準備をお願いします。日々の健康観察と検温につきましてもこれまで通り、継続された取組をよろしくをお願いします。もし、発熱や体調がすぐれない場合は、無理をせず自宅で休ませてください。学校では登校を要しない日として扱ってまいります。些細なことでも結構ですので体調に関する相談等がありましたら、担任又は養護教諭にご相談ください。

学校の再開はうれしいことであり、楽しみな部分が多いですが、学校生活が長く保てるよう学校も努力してまいります。保護者の方のご理解とご協力をよろしくをお願いします。

☆現在、今後の行事について見直しを行っております。年間行事予定の配付にはもう少しお時間をください。